

連合会トピックス

伊藤義郎・前連合会副会長が旭日重光章受章

平成29年(2017年)秋の叙勲において、昭和47年(1972年)3月に(一社)北海道ビルディング協会の会長に、また昭和61年(1986年)6月に(一社)日本ビルディング協会連合会の副会長に就任し、それぞれの役職を退任する平成29年(2017年)までの長きにわたり、ビル業界をけん引し、北海道の社会経済の発展に尽力してきた伊藤組土建(株)取締役名誉会長の伊藤義郎氏(90歳)が、旭日重光章を受章した。

伊藤氏は、昭和31年(1956年)に29歳の若さで伊藤組土建(株)代表取締役社長に就き、伊藤組の三代目を継承。カリフォルニア大学やコロンビア大学で学んだ国際的な視野と感覚を活かし、伊藤組グループ各社の事業の多角化を推進した。米国での経験は、昭和38年に竣工した自社ビル建設においてアメリカン・ルネサンスの都市建築スタイルを採用するなど先見性の高さを垣間見せ、その実行力と行動

力は北海道の社会資本整備や都市開発分野などで多大な功績を残している。

ビル分野においては、北海道を代表するビル保有企業の立場として、道内のビルオーナー等をまとめ、地球温暖化の防止や省資源化などの環境問題をはじめ、建築物の耐震化を推進し、安全安心な街づくりを推進。また、日本ビルディング協会連合会の副会長として、30余年にわたって国や行政などに対する提言活動や要望活動を繰り返し、ビル業界の発展に尽力してきた。

また、その活躍の場は多方面にわたり、テレビ北海道の初代社長や札幌証券取引所理事長、札幌商工会議所会頭などを歴任し、北海道経済界を牽引してきたほか、国際スキー連盟副会長や全日本スキー連盟会長を務め、ウインタースポーツの振興に大いに貢献している。

(主な経歴)

- ・昭和31年(1956年)3月 伊藤組土建(株) 社長
- ・同 36年(1961年)12月 (株)伊藤組 社長
- ・同 41年(1966年)5月 (株)北海道建設会館 社長
- ・同 47年(1972年)3月 北海道ビルディング協会 会長
- ・同 61年(1986年)6月 日本ビルディング協会連合会 副会長
- ・同 63年(1988年)8月 (株)テレビ北海道 社長
- ・平成2年(1990年)12月 日本赤十字社北海道支部 支部長
- ・同 13年(2001年)6月 (株)テレビ北海道 会長
- ・同 13年(2001年)12月 北海道商工会議所連合会 名誉会頭
- ・同 14年(2002年)3月 札幌商工会議所 名誉会頭
- ・同 20年(2008年)4月 伊藤組土建(株) 名誉会長



藤田真・前連合会専務理事も瑞宝中綬章



また、平成29年(2017年)秋の叙勲では、前年度の定時総会まで(一社)日本ビルディング協会連合会と(一社)東京ビルディング協会連合会の専務理事を務めた、藤田真氏(70歳)が瑞宝中綬章を受章した。

藤田氏は、昭和45年(1970年)4月に建設省へ入省。平成2年(1990年)、不動産流通分野に新たな業務手法として導入された指定不動産流通機構(レインズ)を所管する担当課長(建設経済局不動産課長)として活躍。その後、住宅局民間住宅課長や住宅局総務課長、大臣官房審議官(都市局担当)を歴任し、建設大学校長や不動産流通近代化センター(現・不動産流通推進センター)副理事長等を務めた。